

まごのてグループ株式会社 統合開発室 第65回会議

日時：令和6年11月13日（水）18時～19時

場所：もつ鍋・地鶏工房 いっしん 木屋町

住所：京都市中京区南車屋町287番地 木屋町会館2F

参加者

まごのてグループ株式会社	植野（康）	代表取締役
セルフサポート株式会社	峯	代表取締役
	知野	幹部候補生
株式会社ジャストライフ	武村（聡）	代表取締役
	植野（泰）	取締役
株式会社こみつ	井藤	代表取締役
株式会社アドナース	廣瀬	取締役
ライフプラス株式会社	林	代表取締役
株式会社びりーぶ	加藤	代表取締役
株式会社サクセスフルエイジング	木下	代表取締役
	小谷	取締役
ほっと株式会社	石田	代表取締役
株式会社ジオックス	岡本（豪）	取締役
オアシス株式会社	尾呂（雄）	代表取締役
株式会社サンフラワー	大橋	代表取締役
株式会社歩	森實	代表取締役
株式会社ワンアップ	稲田（貴）	代表取締役
株式会社アイケア	西村（仁）	代表取締役
株式会社YELL	黒田	代表取締役
株式会社紫Yukari	北川	代表取締役
	牧野	取締役
株式会社Mic Corporation	住里	代表取締役
株式会社Hygge	西澤	代表取締役
株式会社P.yes.P	玉井	代表取締役
	奥野	取締役
株式会社真鶴	角	取締役
らいふぴーす株式会社	土居	代表取締役
Roots株式会社	松井	代表取締役
株式会社Dear fam	藤田（和）	代表取締役
株式会社Coccole	小澤（大）	代表取締役
株式会社ブルーム	和田	代表取締役
	後藤	取締役
	佐藤	取締役
株式会社ルミエール	奥村	代表取締役
株式会社QUON	西村（親）	代表取締役
株式会社follows	清水（直）	代表取締役

株式会社オレンジ	安藤	代表取締役
メディカルサポートエヌアンドエヌ有限会社	早川 (直)	代表取締役
	早川 (正)	取締役
株式会社あいのはな	山住	代表取締役
	新井	取締役
株式会社HOITTO	渋谷 (暢)	取締役
株式会社若泉L&L	若泉	代表取締役
<オブザーバー>		
株式会社GLANZ	森永 (有)	代表取締役
	南	取締役
	森永 (未)	取締役
	山上	取締役
	多田	取締役
株式会社Banbaya	馬場	代表取締役
一般社団法人福祉介護事業支援夕映舎	住田	代表理事

(敬称略)

1. 開会あいさつ

植野会長より開会のあいさつがあり、その後すぐに株式会社ジャストライフの武村代表取締役へ議長が引き継がれた。以後、武村議長の司会により議事が進行した。

2. 議題 (報告事項)

①新規事業所等紹介

来年1月1日から開業予定の株式会社GLANZ森永有雅代表取締役・南拓実取締役・森永未結取締役・山上取締役・多田取締役からのご挨拶があった。一同盛大な拍手をもって、これらを祝した。

②株式会社ブルーム佐藤取締役より、「この間の関係者各位へのご迷惑」へのお詫びと、本年末をめどに株式会社ブルーム (まごのて勸修寺) を去る決意であり、ゆくゆくは新会社を設立する意向であることが表明された。

続けて株式会社ブルーム和田代表取締役・後藤取締役より、「心機一転」がんばりますとのご挨拶があった。

一同拍手をもって一連の株式会社ブルームの動きについて受け止めた。

③来年度給与改定について

植野会長より、12月5日 (木) 16時より、セルフサポート株式会社まごのて西陣事業所4階にて、「給与改定会議」を開催することが発表された。黒帯執行部以外の方も参加者可能。来年4月分からの改定を目指す。見込みでは、上げ幅10,000円~15,000円になりそうである。

一同、これを了承した。

④「仕事は、まず断らない」営業の極意について

植野会長より、全体への改めての周知というかたちで、「自分のところが入れる状態

でないからといって依頼を断るのではなく、周りのまごのて事業所を紹介する、ひいては地域の支援をまごのてで独占していく」という、営業方針の極意が語られた。

- ⑤「移動支援実績書」「移動支援上限管理」「契約内容報告書」郵送提出について
植野会長より、開所研修等でもふれてきている表題の書類の提出について、改めて参加者への周知がなされた。

3. 議題（提案・協議事項）

①まごのて営業部隊創設について

植野会長より、従来の「営業活動はしない」という基本方針を転換し、地域連携室の所長等、いわゆる“根元”への営業活動を行うことについての提議があった。たとえば各社（京都エリア内）から3万円を募って営業部隊をつくり、それを原資に、まごのてグループならではの接待等の営業攻勢をかける、というもの。
植野会長より全体に諮ったところ、賛否が分かれたので、本件については継続審議となった。

②運営指導の結果の共有等をオンラインストレージにて行う件について

セルフサポート峯代表取締役より、運営指導の結果、各会議の議事録、喀痰吸引マニュアル等を、まごのてグループのウェブサイト内の会員専用ページに保管するようにしてはどうか、という定義があった。費用はグループが出す。WEBページ編集は株式会社Banbayaが行う。
セルフサポート峯代表取締役より全体に諮ったところ、特に異議等なかったので、本件については進めていくこととなった。

（※編者注：議題では「オンラインストレージ」となっていますが、実際には「まごのてグループのウェブサイト内の会員専用ページ」とするのが正しかったです）

4. 各事業所提案及び企画

①介事連について

介事連（全国介護事業者連盟）障害福祉部会京都支部の支部長でもある株式会社サクセスフルエイジング木下代表取締役から、去る11月6日に開催された介事連全国大会について報告があった。全国から約2300人が集まり、昨年に引き続き盛会となった。

これを補足するかたちで障害福祉部会京都支部事務局（住田・小谷）からも報告があり、ご参加いただいた方々への謝意の表明と、今後の介事連の活動への引き続きのご協力のお願いがあった。

一同拍手をもってこれに賛同の旨が表された。

- ②サクセスフルエイジング木下代表取締役から、12月1日より就労継続支援B型事業所「GRAIN」はオープンすることが発表された。「GRAIN」は、昼間は就労継続支援B型事業所、夜18時半からはヘルパーとお話できる居酒屋という、二毛作の事業所となる。全国的にも例の無い取り組みに、一同から拍手が寄せられた。

「11月22日18時半～プレオープンイベントが開催されるので、ぜひ皆さんお越しください」とのこと。別添資料参照。

③株式会社Banbay馬場代表取締役から、来年カレンダーの件について、写真等がまだの会社さまについては、今週いっぱいくらいまでには送ってほしい旨の周知依頼があった。

また、このところ各所で頻発しているエクセルの不具合の件について、Banbayとヤチコアシステムにて連携可能なので、安心してほしい。

原因は、おそらくはウィンドウズのアップデートとの兼ね合いであろうとのこと。

一同これらについて了承した。

5. 協議・承認

*上記議題承認の是非

満場一致により、すべての議題が承認された。

6. 次回会議開催日時の決定

次回の第66回まごのてグループ統合開発室会議は、新年会を兼ねて令和7年1月13日（月・祝）15時～開催されることが決定した。

7. 会議の後、株式会社 Japan Asset Management ウェルスマネジメント事業部エキスパート城村氏と能仁氏より、ご挨拶と「NISA」等の資産運用等についてのご案内があった。別添資料参照。